

11年2月
第148号

つつじ祭バスツアー

※実施日 3月6日(日)

※集合時間・場所

上地域Ⅱ午前9時

元ひが家具前

下地域Ⅱ同9時15分

銘苅商店前

22日現在の申込者は45名。残り枠が少なくなっていますので、参加希望の方は早めに申込み下さい。

東村のつつじ祭は3月4日が開幕日。開花状況も現在のところ順調とのことです。なお、当日の昼食は弁当(約750円)を準備します。会場では多くの出店も利用できます。弁当代及び入園料(高校生以上300円 中学生以下無料)は参加者負担でお願い致します。車中の飲み物、茶菓子など自治会で準備。(少々の雨天は実施予定)

実感!自然の恵み!

アーサを採り 味わう

19日、自治会の呼びかけで多くの区民がアーサ採りを楽しみました。時期的には2月が最盛期。カーミ



初めての人も、採り始めると夢中になり2時間もアツという間。下は持ち帰ったアーサの選別や乾燥保存の仕方などの指導。



ヘルシー、高い栄養価・いまアーサの良さが見直されています。港川の海辺には遠くから、業者が採りに来るほど。

※次回のアーサ採りは、干潮時間の関係から3月20日(日)午後12時30分に変更となりました。

ジー西側の岩場には一面にアーサ(ひとえ草)が生育しており、昔からの海藻の名所。参加者の中には「アーサ採りは初めて」という人も多く、まずは地域の人が見分け方と採り方を指導。約2時間にわたってにぎや



かに談笑しながらの採取。この日は地域で昔からアーサを採ってきたベテランのみなさんが公民館で待機、保存の仕方など手ほどきを受けたリ、とりたてのアーサを使ったジュシーやテンプラなど「海の幸」を味わいました。

港川の活動紹介も

まちづくりフォーラム

とき 28日 午後7時

ところ ハーモニセンター

市美らまち推進課・企画課による「まちづくりフォーラム 地域力を活かしたまちづくり」が、28日午後7時から開催されます。プラン賞10周年の企画事業で、これまでの受賞団体の中から自治会と西原自治会が事例報告をします。

また、パネルディスカッションでは池田孝之琉球大学学部教授をコーディネーターに大濱勝彦(プラン賞審査委員長)安里直美(琉球大学工学部非常勤講師)銘苅秀盛(市都市建設部長)の各氏の他銘苅会長がパネリストとして参加、今後のまちづくりのあり方などを論議します。

当日は農産物を中心に「日曜市」などを開催して地域活性化に取り組んでいる西原自治会が手作りの「ジ

ューシー」、また港川自治会も「アーサ汁・テンプラ」を準備します。この種フォーラムで活動成果を軽食サービスの形でフロア表現するのは当自治会としては初のケース。どんな反応が出るでしょうか? 区民の皆さんもぜひご参加下さい。

元気がいちばん

ボーリングを楽しむ

いきいき健康クラブとふれあいサロンの合同行事として、14日久しぶりのボーリングが行われました。市社協へのチャリティを兼ねた催しで、スコアは二の次、まずは楽しむことが一番。高齢者用の特例ルールで和気あいあいのひと時でした。

勇壮にエイサー披露

～放課後子ども教室～

12日から開かれた「学びフェスタ」(市学習振興推進課主催)で公民館での練習成果を力一杯表現しました=写真



3日に第3回WS

まちづくり基本構想

カーミージーの公園化、沖食用地への複合施設建設計画の基本構想案を議論します(24日付け琉球新報地方版掲載)。成り行きを注目しましょう。